認定経営革新等支援機関から最新情報を配信!

令和7年度予算要求から読み解く 最新補助金トレンドと今できる準備

2025年度(令和7年度)の経済産業省予算要求が公表され、来年の補助金・支援制度の方向性が少しずつ見え てきました。物価高・人手不足・賃上げ・脱炭素など、中小企業を取り巻く環境変化に対応するため、補助金の重 点分野も変わりつつあります。「公募が始まってから慌てる」よりも、今のうちに情報を押さえ、来年の投資・事業 計画と合わせて準備しておくことが成功のカギです。

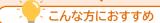
2025年度補助金トレンド

\「人手不足」「賃上げ」「デジタル化」「省エネ」の4分野が補助金の重点テーマ/

生産性向上·省力化·人手不足対応

「中小企業省力化投資補助事業」をは じめ、自動化・AI・ロボット導入などの 省人化投資支援が来年度も重点。 特に「最低賃金引上げ」や「人手不足」 への対応策として、中小企業の現場改 善・省人化を後押しする予算枠が拡充 される方向です。

- 中小企業省力化投資補助事業
 - 中小企業等の売上拡大や生産性向上 を後押しするために、人手不足に悩む 中小企業等に対して、省力化投資を支 援します。これにより、中小企業等の 付加価値額や生産性向上を図り、賃上 げにつなげることを目的とした補助金 です。
- 自社にあった申請方法が可能!
 - ①付加価値額向上や生産性向上に 効果的な「汎用製品」を「カタログ」か ら選択・導入する「カタログ注文型」
 - ②個別の現場や事業内容等に合わせ た設備導入・システム構築等の多様 な省力化投資を支援する「一般型」



- ●慢性的な人手不足で現場が回らない…。
- ●検査・梱包・在庫管理など、手作業中心 の工程を自動化・デジタル化したい

デジタル化・セキュリティ強化

「IT導入補助金2025」では、DX推 進・電子帳簿保存法対応・セキュリティ 強化枠の拡充が見込まれています。 インボイス制度や電子取引保存への完 全対応が迫る中、中小企業のデジタル 基盤整備を継続的に支援していく流 れです。

■ IT導入補助金2025

中小企業・小規模事業者等の労働生産 性の向上を目的として、業務効率化や DX等に向けたITツール(ソフトウェア、 サービス等)の導入を支援する補助金



こんな方におすすめ

- インボイス制度に対応した受発注システム を導入したい
- ●システムを導入して、業務を効率化したい
- ●セキュリティを強化したい

脱炭素・省エネ投資の後押し

電気代高騰・エネルギーコスト上昇を 背景に、省エネ設備更新・再エネ導入 支援の補助金が継続。

「省工ネ投資促進支援事業費補助金」 「中小企業等カーボンニュートラル推 進事業」など、脱炭素経営に取り組む 企業への支援が広がっています。

- 省工ネ投資促進支援事業費補助金 さまざまな業種で横断的に使われる 汎用的な15設備の更新に対応する補 助金です。
- 取り組むべき3つのステップ

カーボンニュートラル推進事業で国の 支援策がでているので中小企業が カーボンニュートラルの取組を進める にあたっては、

- ①カーボンニュートラルについて知る ②排出量等を把握する
- ③排出量等を削減する
- の3つのステップで進めることがポイ ントです!



こんな方におすすめ

- 電気・ガス代の上昇で利益を圧迫して いる…。
- 古い設備を省エネ型に入れ替えること で、CO2削減と同時に安定稼働・品質

今からできる 3つの準備

GビズIDプライムの取得

すべての補助金申請で必須。発行 まで2~3週間要するため年内申 請がおすすめです。

投資・改善計画の整理

「何を」「なぜ」「どんな効果がある か」を簡潔にまとめる。これが申請 書の骨格になります。

3. 申請支援を受ける

補助金と税務・雇用・資金繰りを連 動させることで、無理のない実行 計画が作れます。

"コスト削減"よりも"生産性向上"に向けた投資が評価される時代に入っています。 今から準備を始めれば、来春の公募開始にスムーズに対応ができるため、ぜひ早急に進めましょう!

~認定支援機関で対応できます~

各種補助金申請

優遇金利での資金調達

経営改善計画書の作成

創業支援



